

### 基本理念

気づき、つながり、届き、支え合う、たつせがあるまち ながくて

### 基本目標

- 1 みんなが「気づく」きっかけ、場があるまち
- 2 みんなが「つながり」楽しさを知るまち
- 3 みんなに「届く」安心なまち
- 4 みんなで「支え合う」喜びを知るまち
- 5 みんなに「たつせがある」成長できるまち

### 基本施策

主体的に地域住民等が関わる事で効果的に推進する。

住民が主体的に地域の福祉・生活課題を把握して解決を試みる

#### 行動指針「ともに進む」

地域福祉は、すべての人が、ふだんのくらしの中でしあわせを感じることができる地域をつくること。住民、福祉関係者、事業者、行政、社協様々な人が一緒になって「ふだんのくらし」のしあわせを実現する。「地域福祉」は私たちのことで誰もが一緒に進むとの意識のもと行動してもらえるようにする。

#### 国の方向性

我が事・丸ごとの地域づくり  
地域共生社会に向けて地域福祉の推進の理念として、支援を必要とする住民（世帯）が抱える多様で複合的な地域生活課題について、住民や福祉関係者による①把握及び②関係機関との連携等による解決が図られることを目指す旨を明記

#### 地域の福祉・生活課題 ※主に地域住民等が主体的に活動するうえで関係する課題

- 地域の交流の機会の減少  
地域のつながりの希薄化
- 地域福祉の担い手の不足
- 地域や福祉への関心の不足